# 特定有人国境離島地域の地域社会維持に係る計画策定支援事業 (内閣官房総合海洋政策本部事務局) 平成28年度補正予算額 2.7億円

#### 事業概要•目的

- 〇有人国境離島法が施行になる平成29年度当初から特定 有人国境離島地域において、都道県計画に基づく施策 を実行、推進することができるよう、国が直轄にて、 雇用創出など地域社会維持を図るための計画策定等支 援を実施。
- 〇全ての特定有人国境離島地域を対象として、国が直轄で各分野の専門人材を現地に派遣・駐在させ、地域の自治体、産業団体、事業者等と一体となって、新商品の試作・販売、観光モニターツアー等の実証・社会実験も行いながら、外からの目線に基づき雇用創出につながる実効性のある施策を発掘し、戦略策定等を行う「寄り添い型の計画策定支援」を実施。

#### 事業イメージ・具体例

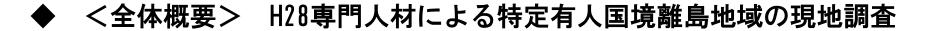
#### 【対象事業の例】

- ①各分野の専門人材の現地派遣・駐在による現地調査
- ・雇用創出に資する産業や観光資源の発掘、効果的な販路の研究
- ・産業横断的なマーケティングを実施する共同事業体の 体制検討 等
- ②実証実験・社会実験
- ・島の産物を活用した新商品の試作、大都市等での試食 会・即売会の実施
- ・観光モデルルートの評価のためのモニターツアー 等
- ③ボトルネック解消に向けた基礎調査
- ・特定有人国境離島の雇用拡大に係る人流・物流のボト ルネック等調査
- ・老朽化が進む連絡船更新に係る最適スキームの検討 等

# 資金の流れ 調査費 民間団体等

#### 期待される効果

○国の直轄支援で、地域社会維持に向けた実効性のある 戦略を策定してもらい、都道県計画に反映させること で、この計画に基づく内閣府・各省の予算支援策と合 わせて、地域社会維持の取組みの効果を確実に発揮さ せる。



#### 産品開発(調査1)

- ・バイヤー、雑誌編集者等による現 地調査を通じた地元の主力商品の 評価·分析、発掘
- 6次産業化プランナーによる農林 水産品の出荷・流通体制等の現地 調杳

## 観光振興[調查2]

- · 観光振興専門家、旅行企画担当者、 ガイドブック編集者・ライター等による現 地調査を通じた主要な観光資源、宿泊 施設等の評価・分析
- ・実際に訪れている島の観光客に対す るアンケート調査

## 暮らし・起業の魅力[調査3]

- ・島の住民、移住者、起業者等に対す る暮らし・起業の魅力等に関するインタ ビュー、写真・ビデオ撮影
- ・暮らしや起業の魅力に関わる情報や 素材を収集

# 法施行 (4月)

現地調査

~3月

## 地域ごとに取り組むべき施策や戦略の策定

#### 白治体へ提供・提案

#### 4月以降 地方公共団体による取り組み

(地域社会維持交付金等を活用し、策定した 戦略も踏まえ、施策を実践)

#### 【運賃低廉化】

○離島住民向けの航路・航空路の運賃をJR運賃並、 新幹線運賃並に引き下げ

## 【物資の費用負扣の軽減】

○農水産物(牛鮮)全般の出荷及びこれらの原材料 等の移入に係る輸送コストを低廉化

#### 【滞在型観光の促進】

○「もう一泊」してもらうための旅行商品等の開発、企 画、宣伝、実証、販売促進

#### 【雇用機会の拡充】

〇民間事業者等による創業・事業拡大等のための設 備投資資金、運転資金の助成

島の暮らし、起業の魅力の情報発信

# 相談窓口、専門家指導、 実証実験[調査4]

○地域毎の相談窓口の開設、専門家による 現地指導、人材、パートナー紹介(随時支援)

## ○地域間連携による実証実験(春~夏頃)

- ①大都市(2か所)での一般消費者向けの地域産 品販売フェアの開催
- ②生鮮農水産品の卸、百貨店、飲食店等に対す る流通網確立のための実験
- ③大手旅行会社の販売網を活用した観光モニ ターツアーの試験的販売
- ④特定有人国境離島地域における業種構断的 な観光振興プラットフォームの形成



# ◆(調査1) 産品開発・販路拡大·農林水産品調査(調査実施者:凸版印刷㈱)

# 【調査内容】

- <u>・地域産品の開発、ブランド化、販路拡大やサプライチェーンの改善等に係る各自治体や事業者団体、事業者等による戦</u>略策定の支援
- ・専門家等の派遣・実地調査を通じて、<u>地元の主力商品の評価・分析、発掘や農林水産品の出荷・流通体制等の調査</u>を 行う。

# 【調査の流れ】

現地

・対象商品の選定(アンケ・ト→コミッティによる選定)

・商品の販売状況・物流体制の把握(アンケート)

調査前

・6次産業化プロデューサーによる生産・物流・流 通体制の調査

現地

調查

・バイヤー等による商品ポテンシャルの評価・分析

・来年度に向けたアクションプランの作成(ブランディング、販路拡大、サプライチェーン改善)

調査後

現地

# 【現地調査】

#### メンバー

・6次産業化プロデューサー、バイヤー(三越伊勢丹、ディーンアンドデルーカジャパン等)、商品開発専門家、ディスカバージャパン編集者(エイ出版社)(事務局:凸版印刷)

#### 訪問先

- · 自治体、商工会、農協、漁協、地元商店、卸問屋、生産者
- · 地域產品(農林水產品)

## 調査内容

- ・地元産品の開発・販路拡大関係の調査・提案
- ·農林水産品の流通·出荷体制·鮮度維持技術関係の調査·提案内容
- ·エイ出版社『DiscoverJapan』誌掲載に向けた取材

# 【成果イメージ】

- · 商品ブランディング・販路拡大・サプライチェ-ン改善におけるアクションプランの作成および提案
- ・特定有人国境離島の地域社会の維持に係る交付金の活用に向けた戦略策定支援
- ・調査選定した商品等をDiscover Japanへの掲載、有名販路バイヤーへの紹介



**◆(調査2)観光関係調査 (調査実施者:アビームコンサルティング㈱)** 

# 【調査内容】

- ・滞在型観光促進のための各自治体、観光協会、観光従事者等による戦略策定の支援および現地調査で専門家等が見聞した地域の魅力等情報のSNSや雑誌等の各種媒体における情報発信
- ・専門家等の派遣、実地調査を通じて、<u>主要な観光資源、宿泊施設等の評価・分析を行う</u>ほか、実際に訪れている島の 観光客に対するアンケート調査等を実施。

# 【調査の流れ】

現地

・地域の現状を体系的に整理し課題・戦略を導出

・観光振興戦略の仮設設計

調査前

・観光資源、宿泊施設について現状を把握

・仮説戦略の実現性・有効性の検証

調査

現地

現地

・来年度に向けた戦略・アクションプランを策定

・情報発信用コンテンツ、SNSプログラム等の作成

調査後

# 【現地調査】

#### メンバー

・観光振興の専門家、旅行会社の商品企画担当者(JTB西日本)、宿泊施設の専門家、旅行ガイドブック及び旅行雑誌の編集者・ライター(JTBパブリッシング)、アビームコンサルティング

#### 訪問先

- ·自治体、観光協会、地域DMO
- ・主要な観光資源(名所旧跡、自然、食体験、レジャー、物産)
- ·宿泊施設

#### 調査内容

- · 観光資源、旅行商品、宿泊施設、交通手段の評価·分析
- ・今後見込まれる客層の分析・検討
- ・観光資源・コンテンツの発掘

# 【成果イメージ】

- ・地域における観光資源・物産品等の観光振興にかかるアクションプラン作成及び提案
- ・特定有人国境離島の地域社会の維持に係る交付金の活用に向けた戦略策定支援
- ・現地調査で専門家等が見聞した地域の魅力等情報の各種媒体での発信 (じゃらんニュース、週刊じゃらん、じゃらん、るるぶCOM、JTB時刻表等)



月刊旅行情報誌じゃらん

WEBコラムサイト じゃらん ニュース

スマホアプリ 週刊 じゃらん ◆(調査3)暮らし・起業の魅力調査(調査実施者:㈱JTB総合研究所)

# 【調査内容】

- ・次年度以降の創業・事業拡大や移住・定住・定着の促進に向けて特定有人国境離島地域の魅力を発信。
- ・島の住民や起業者等へのインタビュー、写真・ビデオ撮影等を通じて、特定有人国境離島地域での暮らしや起業の魅力 に関わる情報や素材を収集し、各種媒体を通じて広く情報発信

# 【調査の流れ】

現地

調査前

現地

調査

現地

調杳後

・取材対象者の選定(アンケート)

- ・住民へのインタビュー(島の魅力、苦労話、きっかけ)
- ・主要な観光スポット、風景、人々の暮らしの営み等 に関する写真やビデオ撮影
- · 「another life」やライター個人のSNSなど、各種媒 体を通じて情報を発信
- ・国境離島地域の魅力を事例集として編集

# 【現地調査】

#### メンバー

・ライター・カメラマン(ドットライフ)、JTB総合研究所

#### 取材先

- ・一次産業従事者、UUターン者、現地の起業家
- ・島内の主要な観光スポット、風景、住民の営み

#### 調香内容

- ・インタビュー、写真・ビデオ撮影等の現地取材
- ・現地での生活がイメージできるようなデータ収集

# 【成果イメージ】

- ・島の住民や起業者等へのインタビュー、写真・ビデオ撮影等を通じた地域 の暮らしや起業の魅力に関わる情報や素材の情報発信(WEBメディア 「another life」、JTB公式FB、Discover Japanへの掲載、ポスターフェア等)
- ・現地取材結果をもとに、地域ごとの事例集(島の魅力集)を作成

<another life>



◆(調査4)計画策定支援のための調査(調査実施者:みずほ総合研究所㈱)

# 【調査内容】

・それぞれの調査の全体管理、コーディネートを行いながら、地方公共団体等のワンストップ窓口として相談等に応じるとと もに、今後取り組むべき施策や戦略等についてフィードバックする。また、現地調査を実施後、現地指導や人材パートナー の紹介等に対応する。

·それぞれの調査結果を受けて、産品開発、観光振興の分野について、地域間連携により、社会実験·実証試験等を行い、 地域の連携による販路拡大等の仕組み構築に向けた検討を行う【現地指導等】

# 【調査の流れ】

現地

調査前し

現地 調査

現地 調香後

- 特定国境離島全地域のデータ整備
- 調査1~3の業務管理
- 現地調査への同行、実証実験の検討・設計
- 自治体向け相談対応・現地指導窓口の設置
- 調査1~2結果を踏まえた実証実験及び地域 への現地指導を実施

# 【成果イメージ】

- ・現地調査を踏まえた国境離島地域の基礎情報、 特徴・課題等の整備
- ・産品分野の実証実験を通じた国境離島産品の認 知度向上及び販路拡大
- ・観光分野の実証実験を通じた国境離島の魅力発 信及び観光振興

相談対応	地域毎にワンストップ窓口となる責任者を配置。 地方公共団体や地域の関係者からの相談に応じて、 アイデアや情報を提供。
現地指導	地方公共団体や地域の関係者からの相談に応じて 専門的人材を帯同して課題解決に向けた現地指導 を実施

# 【実証実験の内容】

#### 産品開発 BtoC(販売フェア)

・「国境離島」ブランドの認知向上、販路拡大を目的とした 産品販売フェアを大型百貨店・催事場で開催。

#### BtoB(テスト・マーケティング) 産品開発

離島産品の課題把握に向け卸、小売・飲食店等と連携 して産品を活用した新商品・メニューの試験販売を実施。

#### 観光振興 BtoC(モニターツアー)

・国境離島の観光資源の魅力を活かした新たな旅行商 品を開発し、モニターツアーを実施。

#### 観光振興 BtoB(観光振興プラットフォーム)

・国境離島のブランド化に向けた業種横断的な企業によ る観光の魅力発信プラットフォームを形成